

文化情報誌

# たわわ

「たわわ」というタイトルには「小さな情報がたくさん集まって多くの実を結ぶように」という期待が込められています。

2021  
No.114

## 湘南座



一人遣いの人形浄瑠璃芝居を平塚市で伝承する。

遣い手に<sup>どうがね</sup>胴金と呼ばれる人形取り付け装置の付いた胴巻きを締め付けて固定する「胴金式」。  
背後に遣い手はいるが、人形はまるで生きて動いているように見える。



高浜高校と茅ヶ崎高校の文楽部出身の卒業生が作った「湘南座」。

故・桐竹智恵子師匠の指導のもとで始まり、「湘南座」として活動するようになって30年を超えました。

今回は座員の城田さん、中村さん、小川さん、川崎さん（以降、敬称略）にお話を伺いました。

#### Q. 文楽に触れるきっかけはなんでしたか。

一（中村）祖父が相模人形芝居の一座でやっていて、「（私が通っている）高校に文楽の部活があるみたいだからやってほしい」と言われて始めました。一年生の時には知らなくて、二年生の時に見学に行ってそこからです。

一（城田）最初是指人形などを幼稚園でやる部活に所属していました。ある時、先輩から猿回しの人形芝居を見せてもらいました。猿がダンスする様子が可愛くて、これならやれるかなと思ったのがきっかけです。実際やってみると最初の印象と違うのでびっくりしました。

#### Q. 演目のレパートリーはいくつありますか。

一（城田）師匠に教えていただいたのは10ぐらい。今の座員が義太夫（三味線を使って物語を語る人）含めて6人と少ないこともあって、できるのは5つぐらいです。

一（中村）多いものだと7～8体の人形が出演します。後見（小道具を渡したりする人形遣いの補助役）を入れると12～13人必要になるので、メンバーが少ないとできる演目が限られてしまいます。



義経千本桜

#### Q. 皆さんの好きな演目はなんですか。

一（城田）壺坂観音霊験記（つばさかかんのんれいげんき）は師匠に最初に教えてもらった演目なので思い入れがあります。

一（中村）傾城恋飛脚（けいせいこいびきゃく）。はじめて女役をもらったのが嬉しかったです。きれいな黒い着物の遊女の役です。

一（小川）義経千本桜（よしつねせんぼんざくら）です。舞台は華やかですし、出てくる狐が可愛いです。



壺坂観音霊験記



増補大江山戻り橋の段

一（川崎）傾城阿波鳴門（けいせいあわのなると）は初めて役をもらった演目として思い出深く、増補大江山戻り橋の段（ぞうほおおえやまもどりばしのだん）はストーリーも面白くて、武士の役が格好いいので一番自分の好みに合う気がします。

#### Q. 活動で感じていること、知ってほしいことはありますか。

一（城田）芝居のストーリーが分かる台本はありますが、人形の振付マニュアルはありません。最初の頃は1つの演目を覚えるだけで半年ぐらいかかりました。やればやるほど難しくなって、もっとうまくできないかと欲も出てきます。続ける時間を作るのも難しいです。それでも続けていける若いメンバーが増えるといいと思います。

一（中村）湘南座には、せっかくのこの芸を途絶えさせちゃうのがもったいないと思って入りました。やめるのは簡単だけれど新しく立ち上げるのはとても大変なので、続けていくことが大事だと感じます。

一（小川）私は演じることが好きで、現代とは違う世界を生きたような芝居を楽しんでいます。茅ヶ崎高校で教えていますが、コロナで部活動紹介ができなくて、文楽を知らない子たちが増えていくのが残念です。若い人を含め、色々な人にもっと見てもらいたい。

一（川崎）演目の時代背景を崩さずに正確に伝えていくことが大切だと思っています。現代の人に親しんでもらうために現代風に寄せた芝居づくりも大事だと思いますが、私は演目の時代の文化や小道具等に触れることで興味を深めていったので、そういうものを伝えたいです。



人形をくくりつける準備中



小道具のひとつ

宮川利男座長は、「一つのまちに一人遣いと三人遣い（前鳥座。たわわ108号参照）の人形芝居があるのは全国的にも珍しいことなので、大事にしていきたいです。メンバーも言っていた通りですが、人形が沢山出てくるような今はできなくなっている演目を上演するために、座員が増えてほしいです。」とおっしゃっていました。

この先も続く湘南座の歴史を見守りながら、将来はたくさんの人形が出てくる演目を見られることを願います。

#### 湘南座

高浜高校と茅ヶ崎高校の文楽部卒業生を中心に1990年に結成。

海外公演の経験もあり、現在は「平塚郷土芸能まつり」、平塚八幡宮「ぼんぼり祭り」や福祉施設などで芝居を披露している。



## 巡って学ぶ平塚学入門②

### 「隆起した湘南平」

平塚のシンボルである湘南平は、平塚市西部から小田原にかけて広がる大磯丘陵という高まりの東端に位置しています。湘南平の山頂はその名の通り平坦になっていますが、これは人工的に削って平らにしたというわけではありません。その平坦な山頂のでき方は、湘南地域そのものの地形の成り立ちに大きく関係しています。

湘南平は標高181 mで、平塚市の中でも最も標高が高い地点になりますが、この湘南平を含む大磯丘陵は、約



湘南平の平坦な地形

30万年前以前は海面下に没していたことが、地層からわかっています。大磯丘陵全体が隆起して海面上に現れるようになったのは、約20万～6万年前以

降で、なかでも湘南平が海面から顔を出したのは約13万年前ごろだと考えられています。

湘南平の土台をつくる岩盤は、約1800万年前の深海で堆積した硬い砂や泥の地層である高麗山層群です。約13万年前、湘南平が海面付近にあったころ、この硬い岩盤が波によって削られることで平坦な地形ができました。このような地形を波食台といいます。その後、周辺を走る活断層のはたらきによって、湘南平は13万年かけて現在の高さまで隆起したのです。

湘南平にあるテレビ塔周辺の遊歩道では、やや扁平で角が落ちた円礫（えんれき）を見つけることができます。このような形は、波



江の島南岸で現在みられる波食台

の作用によって削られた海浜礫である事を示しており、湘南平が波食台だったことの根拠の一つになっています。

(博物館学芸員)

## リトアニアだより(14)

### リトアニアのおうちごはん

平塚市ではリトアニアの文化を紹介する事業の一つとして、リトアニア料理の普及に取り組んできました。この取り組みにご協力をいただいていたのが、前駐日リトアニア共和国特命全権大使夫人のラサ・バルブオリエネさんです。

これまで市民向けの料理教室の実施や市内飲食店でリトアニアモチーフの料理を販売した「リトアニアフェア」を開催してきたほか、昨年はラサさんがアドバイスをし、市内の洋菓子店がリトアニアの伝統的な菓子である「シャコティス」を製造しました。



著者のラサさん(左)とダイバさん(右)

これらの取り組みを通して、皆さんから頂いた意見の多くが「リトアニア料理のレシピを見つけるのが難しい」ということでした。また、ラサさん自身もリトアニア料理に関する日本語の情報が少ないと感じ、リトアニア料理について1冊の本に纏めたいと考えていました。

そして、この度、ひらつかリトアニア交流推進実行委員

会の協力により、ラサさんの料理教室のパートナーであり通訳を務める在日リトアニア人会代表の前川ダイバさんとの共著「リトアニアのおうちごはん」という料理本を発刊しました。日常的に食べるものからお祝いの席で食べる料理まで、リトアニアの家庭料理が中心です。食材は、全て日本のスーパーなどで手に入るものを使用しています。

また、使用する食材や料理が持つ意味から、リトアニアの伝統や歴史、文化を学ぶこともできます。例えば、日本の秋の味覚の代表である「きのこ」は、リトアニアでもよく食べられる食材です。リトアニアの森には多種多様なきのこが生えており、多くの人がキノコ狩りを娯楽として楽しむそうです。他にも、リトアニアの風土にあった調理方法や素材を生かしたシンプルで美味しいレシピが沢山掲載されています。

9月29日から公民館や図書館で配布をしていますので、一人でも多くの方にこの本を手にとっていただき、食を通じてリトアニアの文化に触れていただけることを願っています。



プロにきく!

# 劇場の楽しみ方

## 第2回 文楽

2022年3月、見附台周辺地区に「ひらしん平塚文化芸術ホール」が開館します。

劇場で生の音楽や演劇に触れたことはありますか？

劇場体験初心者に向けて、さまざまな専門家に楽しみ方を教えてもらいます。

第2回のテーマは「文楽」。公益財団法人文楽協会の水落（みずおち）さんにお尋ねしました。

### Q. 文楽って難しそうなイメージがあるけど、初心者でも楽しめる？

A. どなたでも最初は初心者です。公演にもよりますが、解説や字幕があったり、イヤホンガイドという音声ガイドがある場合もあります。大事なのは、全部を一度に見よう、理解しようと欲張りすぎないこと。文楽にお出かけいただくと、正面の舞台では人形が大活躍。視線を右へ向けると太夫と三味線弾きがいます。表情たっぷりに語る太夫の姿、繊細さと豪快さをあわせ持つ三味線弾きの手もと。文楽のどこをどのようにご覧になるか、正解はありません。五感を研ぎ澄ませ、自分が気になるところをまずはじっくりご覧になる、というのが良いのではないのでしょうか。

### Q. 鑑賞前に知っておいた方がいいことは？

A. チラシなどで簡単にあらすじなど読んでおくとい良いでしょう。観に行く服装をどうしたら良いかと気にされる方もおられますね。和服をお召しになる方ももちろんおられますし、Tシャツにジーンズでも誰にも怒られませんよ。あとは、近くのおいしいそうなレストランや喫茶店情報などはいかがでしょう。「幕の内弁当」という言葉があるように、お芝居と食事は切っても切れない関係。腹が減ってはなんとやらですし、芝居を観終わった後に感想を言い合うことほど楽しいことはありません。

### Q. 人形のセリフはだれがしゃべる？

A. 「太夫」が物語に出てくるすべての人物を一人で語り分けます。登場人物は老若男女多岐にわたりますが、太夫が人物像を考え抜き、語りの中にその人物を描き出すのです。（人形によっては、口が閉じたり開いたりする仕掛けが付いていますが、喋るさまを表すのではなく、「大笑い」という悪役が人を見下すような笑い方で使います。）

### Q. 公演時間が長いつて本当？気軽にみられる演目は？

A. もともと、一つの題材を丸一日がかりで上演するものでしたので、長くて当然。特に古典芸能全般で、公演時間が長いことが上等とされてきた時代もありましたが、ライフスタイルの変化により、「見取り（みどり）」という芝居の見ごたえのある部分を中心に上演するなど少しずつ短くなってきたように思います。近松門左衛門作「曾根崎心中」は上演時間が2時間弱で短い方ですが、見ごたえがあります。教科書にも出てきますし、一度はご覧いただきたい演目ですね。



公演上演中



公演楽屋



国立文楽劇場前

水落さん、分かりやすくて詳しいお話をありがとうございました。

たわわ114号は文楽づくし。人形芝居に興味が出た方も多いのではないのでしょうか。

ぜひ劇場で楽しんでみてください。

今回のプロは・・・

### 公益財団法人日本文楽協会

人形浄瑠璃文楽の保存・普及・振興を目的として昭和38年に設立。文楽技芸員のマネジメントや地方巡業公演などを行っている。

### 平塚市文化振興基金に御協力を

平塚市文化振興基金は、市民文化の振興を図るために活用されています。基金に御協力くださる方は、平塚市文化・交流課まで御一報ください。

### 第69回平塚市文化祭の御案内

写真・絵画・彫刻部門 10月19日(火)～10月24日(日)  
展示場所 平塚市美術館1階 市民アートギャラリー

発行 平塚市文化・交流課 | 〒254-8686 平塚市浅間町9-1

電話 0463-32-2235 FAX 0463-21-9756 E-mail bunkoh@city.hiratsuka.kanagawa.jp

令和3年(2021年)10月15日発行 右の2次元バーコードから文化情報誌「たわわ」へアクセスできます。

